



清里 まちづくり No.29

企画・編集・発行 清里まちづくり協議会 事務広報部会

清里まちづくり協議会事務局
〒370-3573 前橋市青梨子町 339 清里公民館内
TEL251-9005 FAX255-0341

平成25年度 清里まちづくり活動について

昨年度は、「清里ふるさとまつり」を開催いたしました。清里地区の多くの皆様にご協賛ご協力を頂き、幸いに天候にもめぐまれ盛大に、おまつりと花火の打ち上げが実施できました。誠に有難うございました。実行委員会の一員として厚く御礼申し上げます。一部の協賛金につきましては、昨年8月下旬の清里地区役職員の研修旅行で訪れました東日本大震災の被災地である宮城県石巻市に、一日も早い復旧と復興を願い寄贈いたしました。

今年度も、清里まちづくり協議会はふるさと清里のまちづくりにあたり、地域における住民の皆様の絆を深めながら「心豊かで活力あるまちづくり」を理念に掲げ、だれもが安全に安心して暮らせる地域づくりを進めることを目的に活動してまいります。専門部会の活動を活発に進めるために、食育部会(きよさと焼)を始めとする各部会では、一人でも多くのご協力を頂ける方々を募集いたしております。清里地区の多くの皆様に「まちづくり活動」に対し、より一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

(松島 登)

「まえばし地域づくり交流フェスタ2013」の開催迫る!

前橋市の地域づくり団体の交流・発表の場である「まえばし地域づくり交流フェスタ2013」の開催が、いよいよ近づいて参りました。日時は、平成25年6月23日(日)9時30分～16時、会場は、前橋市総合福祉会館です。

この催しは、市内各地域の地域づ

くり協議会の活動成果の発表や情報交換を目的に、平成19年より年1回開催されており、今年で7回目になります。

今年度は、個性豊かな地域づくり活動を行っている5団体の「取組み発表」、地域の食材を使った「試食」、地域づくり活動に携わっている方を主な対象とした「情報交換会」、などを中心に開催致します。その他にも、「わくわく広場」と銘打って、落語やバルーンアート、クラフトづくりなど、市内で活動している市民団体によるお楽しみ・体験コーナーもあります。

清里まちづくり協議会は、「取組み発表」の中で、「きよさと焼」の過去からの経緯と現状を報告します。また、「試食」の中で、きよさと焼を提供する予定です。さらに、「情報交換会」では、「自然環境」についての分科会に参加することになっています。

以上のように、「まえばし地域づくり交流フェスタ2013」は、きよさと焼の取組み発表や地域の食材を使った試食、体験コーナーなど、地域づくり活動に携わっていない方でも、楽しんで頂ける企画になっています。ご興味のある方は、現在、地域づくり活動に携わっているか否かにかかわらず、遠慮なくご参加ください。

なお、「まえばし地域づくり交流フェスタ2013」の詳細については、このまちづくり広報と同時に配布しましたチラシをご覧ください。

(松下 均)

専門部会の話題あれこれ

花いっぱい運動部会

花いっぱい運動部会では5月23日に館林のザ・トレジャーガーデン、太田のボタニックガーデン他で視察研修を実施しました。天候にも恵まれ、36人の方に参加いただきました。参加者の方の感想をご紹介します。(櫻井恭子)

『花はなクラブ視察研修に参加して』
ザ・トレジャーガーデンの入り口をくぐると薔薇の良い香りがして美しく咲き誇る花達を前に、この花はなクラブの視察研修に参加できて良かった!と思いました。そのあとのガーデンカーパニー、ボタニックガーデンも花好きの私にはとても魅力的な場所でした。そして、参加した方から聞いた花についての知識も大変参考になりました。花はなクラブは一年生の私ですが先輩方から色々学んで花でいっぱいの庭作りを目指したいと思います。(S.S)

退職して少し時間ができた所、回覧板に花はなクラブの講習会と視察研修があるのを見つけ参加しました。通勤の道すがら清里まちづくり花いっぱい運動部会による花壇を見ては目をなごませていただけていました。講習会は、各家の花を見るといった良い企画と感心しました。視察研修も楽しみにしていた所、最初に訪ねたトレジャーガーデンではバラの香りとバラの美しさ、種類の多さに圧倒され夢の世界にいるようでした。ボタニックガーデンでは英国のお庭に触れ、落ち着いた心穏やかな一時を過ごしました。素晴らしい!命の洗濯の一日になりました。素敵な企画をありがとうございました。(K.S)



ザ・トルジャーガーデン館林にて

私にとつて3回目となる花はなクラブ視察研修でしたが、最初に訪れた大きな園内に咲くザ・トルジャーガーデンの花々に最初はただただ見とれていました。慣れてくると花の植え方、組み合わせ色など庭作りのヒントを考えながら園内を見て回ることができました。残念だったのは花初心者の中には、咲き誇る花々の名前がほとんど分からなかったことです。これはこれから私の学習課題になりそうです。次に訪れたガーデンカンパニーは、セレブな花園と言ったところでしょうか。めずらしい花々が楽しめました。ボタニックガーデンは、英国式庭園で普段あまり見かけない庭園でした。雰囲気異なるガーデンが幾つも並んでいて異国の人々の思いが伝わってきました。素晴らしい有意義な研修旅行でした。ありがとうございました。(N・M)

今日は、お世話になりました。母と二人で参加させていただきました。5月ということもあり行く先々は、沢山の花、珍しい花々を見ることができました。とても良かったです。ボタニックガーデンは、もつと他のお庭も見て来れば良かったかな。母もとても喜んでいました。ありがとうございました。(Y・K)

平成25年度 清里まちづくり協議会 役員名簿

役職名	氏名	所属団体・役職
会長	松島 登	清里地区自治会連合会長・青梨子町前原自治会長
副会長	新井 孝	池端町自治会長
〃	福田 恭己	清野町自治会長
〃	湯浅 勝彦	上青梨子町自治会長
〃	関根 一雄	青梨子町自治会長
事務局長	松下 博寿	元・清里地区自治会連合会長
事務局次長	松下 均	前橋地域づくり連絡会委員
書記	湯浅 眞司	清里地区生涯学習奨励員連絡協議会長
会計	間仁田なを子	清里地区民生児童委員協議会長
監事	田村 文男	清里地区教育振興会長
〃	関根 俊行	清寿会連合会長
顧問	蜂巢 昇三	前・清里地区自治会連合会長
委員	自治会長(5)・教育振興会長(1)・生涯学習奨励員(5)・民生児童委員(6)・主任児童委員(2)・前自治会連合会長及び前々自治会連合会長(2)・清里ボランティア会(2)・農業委員(1)・JA前橋市理事(1)・清寿会本部役員(11)・防犯委員長(1)・子育連役員本部役員(若干名)・交通指導員(3)・少年補導員(5)・青少年育成推進員(5)・消防団長(1)・体育協会長(1)・保健推進員本部役員(4)・更生保護女性会本部役員(6)・保護司会(3)・食生活改善推進員本部役員(2)・清里小学校PTA及び第六中学校PTA本部役員(若干名) ()内の数字は人数	

(専門部会)

部会名	部会長	副部会長
花いっぱい運動部会	櫻井 恭子	馬場 隆雄
社会福祉部会	新井 孝	関根 一雄・間仁田なを子
食育部会	新井 博孝	櫻井登志子
そば打ち部会	松岡 好一	森村 信政
郷土の伝統行事の見直しと活性化部会	松島 登	湯浅 勝彦・福田 恭己・間仁田祐一
まちづくりだんべ部会	植木 直子	腰越 恵
事務広報部会	遠又 薫	高橋 隆・桜井 勝

社会福祉部会

「ふれあい・いきいきサロンの役割、効果」

お茶飲みとおしゃべりが出来る場所と機会があるといいなと言う意見で始まったサロンです。今では住みなれた場所です。安心して暮らし続けたいというのが多くの人の願いであります。地域福祉計画とサロンの関連は必要不可欠となつてきています。

助け合い支え合うことの出来るまち。身近な地域交流の場。安全安心に暮らせるまち。サロンでの交流が気づきの機会。気軽に充実したサービスを受けられるまち。情報提供の場。

「高齢者サロンの参加者より」
地域の人の協力がありみんながよろこんでいる。
生活のメリハリができて外出が楽しい。

わきあいあいとしている。
サロンに来ると皆に会えて色々な話をするのが楽しい。
一人でいるのがつまらない、人の顔を見ない日や話をしない日もある。
「高齢者サロンの担い手より」
家に閉じこもりがちな人こそ参加してほしい。

お互いの顔と名前が覚えられる。
地域の高齢者とふれあい知り合える機会ができた。
参加者が喜んでくれるので張り合っている。
地域の方も協力してくれるのでありがたい。
参加者に元気をもらっている。
季節ごとに行事を計画し積極的に外にでていく。

外部から講師を呼んで参加者に楽しんでもらっている。

いつかは自分も通る道なので協力していきたい。

受付をしていると参加者が楽しみにしているのがよくわかる。

今まで外で会っても挨拶程度だったが、立ち止まって話しをする様になった。

「子育てサロンの参加者より」

地区の同じ年頃の子どもを持つお母さんと知り合えて良かった。

親同士の交流が出来色んな情報交換が出来てたすかる。

子どもと常に二人でいるとイライラすることがあるが、同じ年頃の子どもを持つお母さんといると心が安らぐ。

「子育てサロンの担い手より」

大きくなった子どもたちをみると改めて地域での子育て支援の大切さを感じる。

子育ての相談を受けたり、又、逆に最近の子育て事情を勉強できる。

「参加者にとって」

つながりが出来る心が元気になる。

体が元気になる。

「担い手にとって」

地域の情報が集まる。

「地域にとって」

サロンに関わった方は地域福祉活動に携われる意義が高まることで地域全体の向上が図られる。

これからの課題

親になる人も参加でき、地域全体でサロンをささえていくことが大切であり、長く継続していくためにも、自治会の協力は必要である。参加しない人、出来ない人を誘い出す課題がある。
(間仁田なを子)

そば打ち部会

今年も例年通りみんなで楽しい「そば打ち部会」が1年間できればと考えております。今年は、文化祭のそば打ちをメインにします。会として会員の方々の打ち粉の量を多くしたので本格的にしつかりとした「水回し」をしないと「そば」になりません。会員のみなさんは真剣に取り組んでおります。

「そば打ちの知識」

そば打ちは地味な「水回し」や「くくり、こね」が忘れ去られているようだ。目立つのは打ち場でめん棒での「し」と包丁切りといういい場面ばかり。水回しの大切さを知って欲しい。おいしいおそばを食べる為にも。

そば打ち部会では、おそばを打つてみたい方を待っています。そば打ち会は、毎月第2火曜午前9時より開始。打ったおそばは、お持ち帰りできます。
(森村信政)

食育部会

『のびゆくこどものつどい』に参加しました

食育部会では、毎年恒例の「のびゆくこどものつどい」で「きよさと焼」を、子どもたちを中心に無料配布を行いました。六中生がお手伝いをしてくれましたが、最初から最後まで忙しく

働いてくれて、ありがとうございました。今年も中学生にも「焼き」に挑戦してもらいました。最初はおっかなびっくり心配そうに焼いていましたが、最後は堂々と焼いていて、とても頼もしかったです。

六中の先生方にも試食をしてもらいましたが、「おいしい」と言いながら食べていただき、とても励みになりました。

次の「きよさと焼」販売は、前橋七夕まつりを予定しています。場所は、街中の「Qの広場」です。きよさと焼のお手伝いをして下さる方を募集しています。一緒に楽しみましょう。



のびゆくこどものつどい
六中生が手伝ってくれました

「お知らせ」

食育部会では、7月6・7日に「前橋七夕まつり」に参加いたします。今年は、Qの広場で、両日とも11時から16時までの予定です。まえばしCI TYエフエムが、同じ場所で生中継放送していますので、ラジオを聞きながら七夕を楽しみつつ、きよさと焼ブースに遊びに来てください。

「枝豆の種蒔き」を行いました

今年、7月に枝豆を中心とした「収穫祭」を企画しています。その中で目

玉となる「枝豆取り放題」の枝豆の種蒔きを行いました。子供からお年寄りまで多くの方に参加してもらい、5月11日に清里公民館近くの畑を借りて、朝から1時間ほどの種蒔きでしたが、子どもたちは楽しそうに種蒔きをしていました。

現在は、芽が出てだいぶ大きくなってきました。収穫祭までにはもっと大きくなって、いっぱい豆を付けてくれるでしょう。

収穫祭に関しては、枝豆の生育状況を見て日時を決定いたします。もうしばらくお待ち下さい。
(新井博孝)



えだまめの種まき

まちづくりだんべえ部会

まちづくりだんべえ部会では、毎月第1・3・5週の木曜日に清里公民館のホールで午後7時30分から楽しく練習しています。

今年度は各地区の夏祭りに参加したり、毎年恒例となりました「前橋まつり」のだんべえ踊りやステージ発表にも、更に磨きをかけたダンスで挑みたいと思います。

また文化祭等にも参加し、多くの清里地区の皆さんにだんべえ踊りを身近に感じてもらえたら嬉しいですね。



ますますバージョンアップ！ 私達と一緒に清里地区をエネルギーッシュにしませんか？お待ちしています。

(植木直子)



パワー全開 だんべえ部会

各町の話あれこれ

池端町

池端町の西を流れる八幡川、通称蟹沢は、名前の通り昔、蟹が沢山いて、子供の頃、蟹取りをした記憶があります。この土手が、篠藪になって荒れ果て、狸が住み着き近寄り難くなってしまう。

この蟹沢の土手に「桜の花を咲かせよう」という声が上がリ、近隣の人達に移りました。今年で7年目に入り、幹が太くなり、枝が伸び日本の桜の木の下での花見は最高でした。俳句を作ったりします。多くの人達の散歩コースになっています。私の一句「蟹沢に 桜が咲くとは 母しらす」

年に3回の下草刈をしますが、これが楽しい時間となっています。おしゃべりや笑い声で至福の時を過ごします。

この地域に大きな輪が出来ました。今年には前橋市環境保健地区組織連合会から団体表彰を受けることになりました。これもこの土手で花見をしたという思いが一つになれたからでしょう。

今後の夢は、この川に蟹を呼び戻すことです。皆様も来年はぜひ池端の花見にお出かけ下さい。桜会全員でお待ちしております。

(新井 孝)



桜咲く八幡川

上青梨子町

『25年度の活動計画について』

上青梨子町恒例の行事として二年に一度開催されている夏の「盆踊り」。毎年開催されている秋の「百万遍・樽みこし」、春3月の「庚申待ち文化祭」があります。このすべての行事に、自治会、子ども会、清寿会等、町内の皆様のご協力を頂き遂行して行きたいと思えます。

盆踊りは、江戸時代から続く伝統ある踊りです。これからの未来を担う子どもたちと人生経験豊富な大人が一同に会し、世代を越え一つの輪になり踊る姿は、地域の歴史や文化を教え、継承し育むよい機会であると思えます。「庚申待ち文化祭」では町内の皆様の芸術作品が出品され、その奥深さに感動を覚えます。25年度の作品展示に今

から期待をふくらませているところですよ。

上青梨子町は「盆踊り」「百万遍樽みこし」「庚申待ち文化祭」と伝統行事の中で歴史や文化を大切に守り、世代を越えた人々の厚い信頼の絆で結ばれている町である事を誇りに思います。今年も一人でも多くの方に行事に参加していただき、行事の中から学びの輪を広げて欲しいと願っています。皆様のご協力をよろしく願います。

(湯浅勝彦)

青梨子町

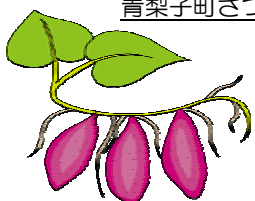
『さつまいも植え』

5月25日好天の下、世代間交流と地域間交流により、明るく安心な地域づくりを図ることを目的に、さつまいも植えを実施しました。秋の収穫祭が待ち遠しいです。

(関根一雄)



青梨子町さつまいも植え



青梨子町前原

『世代間交流と文化祭』

毎年度末の当地区恒例行事の世代間交流・文化祭は、去る2月24日に前原集落センターを会場に実施いたしました。午前中は北風が強く吹き荒れた中で世代間交流でした。子ども会・清寿会・自治会をはじめ多くの皆様のご協力を頂き、地区の未来を担う子供たちとともに、スマイルボーリングを始

めはじめ竹馬・輪投げ・独楽回し等を行い、楽しいひと時を過ごしました。子ども会役員の皆様には、綿菓子・ポップコーンを配る等、子どもたちが楽しめる工夫をした催しを行っていただきました。自治会役員を始め多くの団体の皆様には、早朝より来場者の昼食用の赤飯づくりにご協力を頂きました。文化祭作品展示は地区の多くの皆様に興味とする生涯学習の素晴らしい展示物を多く出品頂きました。皆様方の趣味の広さに、作品鑑賞の人達が感動しております。

午後の芸能発表は、地区の多くの方々に出演を頂き、カラオケ・合唱・演奏・ダンス・落語・マジック等で、舞台を盛りあげて頂きました。展示作品提供の皆様、舞台出演の皆様には、深く感謝申し上げます。

多くの関係者の皆様には、ご支援・ご協力を頂きましたことに対して重ねて厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

今後も、恒例行事は廃れることなく続きますので、地区の多くの皆さんが、春の一日を楽しく過ごせるように、今年度も各団体の皆様にご支援ご協力を頂きながら、計画を進めたいと考えております。

(松島 登)



前原文化祭での発表